

兵庫県豊岡市(竹野北前館) 第三セクター等経営健全化方針

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成31年1月11日
作成担当部署 兵庫県豊岡市竹野振興局

2 第3セクター等の概要

法人名 株式会社北前館
代表者名 太田垣 健作
所在地 兵庫県豊岡市竹野町竹野50番地の12
設立年月日 平成3年10月7日
資本金 25,000千円【豊岡市の出資額(出資割合) 12,750千円(51%)】
業務内容 観光情報及び地域情報の提供、北前館の使用及びその制限に関する業務
北前館の維持管理 外

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

株式会社北前館が直営で行っているレストラン部門は経営状況が芳しくなく、レストラン部門の経常経費は、一昨年度においては7,218千円、昨年度は、5,723千円のそれぞれ赤字となり、竹野北前館の経営状況悪化に対して大きな影響を与えている状況である。

なお、市は出資者として、株式会社北前館が行う取締役会にも出席し、経営状況の報告を受け、必要があれば適切な指導を行い、毎年度、市議会に対して決算等の状況報告を行うとともに市ホームページで決算状況についての公表を行っている。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

竹野北前館は、竹野地域の観光や都市部との交流拠点となっており、公共性が非常に高い施設である。

特にレストラン部門は、一昨年度の売上が全体の40%を占める主要部門であり、幾度となく原価率の改善検討、新メニューの開発等が行われたにも関わらず、経常経費は赤字が続いている。このような状況の中、(株)北前館の取締役会は、今まで続けていたレストラン部門の直営方式では経営改善が困難と判断し、外部委託を決定した。今後においては、温泉部門とレストラン事業受託者とが連携をとりながら引き続き収益の改善を図っていく。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための対応

昨年度は、経営状況悪化に対して大きな影響を与えていたレストラン部門(直営)を外部委託するため、3月末で休業し、7月から民間会社と委託契約を行いレストランの経営が行われている。レストランの外部委託に伴い、今年度からは利益が大きく増えることが予想され、平成35年度(2023年度)には債務超過がなくなる予定である。今年度においては、更に、温泉施設についても利用者の少ない時期には利用時間の短縮を行うなどの検討を行い経費縮減を図り経営健全化に努める。

(参考)

6 法人の財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		H27年度	H28年度	H29年度
	資産総額	31,301	23,221	32,539
	(うち現預金)	18,077	13,514	24,291
	(うち売上債権)	2,406	915	736
	(うち棚卸資産)	2,376	1,875	839
	負債総額	51,310	46,045	58,657
	(うち当該地方公共団体からの借入金)	0	0	0
	純資産額	△ 20,009	△ 22,824	△ 26,118

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		H27年度	H28年度	H29年度
	経常収益	102,285	91,056	65,997
	経常費用	98,107	93,672	65,839
	経常損益	4,178	△ 2,616	158
	経常外損益	38	12	△ 3,241
	当期純損益	4,005	△ 2,815	△ 3,293